

燦木会2011年・上半期表彰

●皆勤賞(2011年1月～6月)

秋澤七郎 高尾 武 中川 彊 森岡 茂孝 山澤 興英



●上半期ポイントランキング上位者

高尾 武 19ポイント 森岡茂孝 17ポイント 鹿倉武久 14ポイント 中川 彊 14ポイント

燦木会歴代上位入賞者(2011年3月～2011年6月)

第60回燦木会	平成22年3月17日	参加16名
優勝：鹿倉 武久	2位：高尾 武	3位：椎谷 敏行
4位：斉藤 哲雄	5位：米田 博一	

ニアピン賞

森岡 茂孝 鹿倉 武久 荻原 博 中川 彊

第61回燦木会	平成22年4月21日	参加25名
優勝：天野 望	2位：高尾 武	3位：中川 彊
4位：中野 弘	5位：荻原 博	

ニアピン賞

坪井 克元 三橋 弘道 後藤 至彦 石井寅三郎

第62回燦木会	平成22年5月19日	参加20名
優勝：中川 彊	2位：森岡 茂孝	3位：高尾 武
4位：山澤 興英	5位：天野 望	

ニアピン賞

天野 望 中野 弘 荻原 博 中川 彊
三橋 弘道 三橋 弘道 塩田 潔 森田 忠夫

第63回燦木会	平成22年6月16日	参加25名
優勝：森岡 茂孝	2位：鹿倉 武久	3位：西岡 守彦
4位：玉木 克彦	5位：三橋 弘道	

ニアピン賞

秋澤 七郎 玉木 克彦 三橋 弘道 秋澤 七郎
中野 弘 鈴木 郁男 荻原 博 荻原 博

燦木会規約

- 名称** 燦木会(さんもくかい)
- 目的** 会員相互の親睦を図ると共に、互いの技量の研鑽に努め、かつ清川カントリークラブの発展に寄与することを目的を、毎月1回の競技会・親睦会を通し実践する。但し、政治的・結社の活動はこれを禁ずる。
- 入会資格** 清川カントリークラブの会員・非会員を問わず、総ての、ゴルフを慈しみ、清川カントリークラブを愛し、エチケット・マナー・ルールをわきまえてプレーするゴルファー。
- 会員数** 制限はありません。会員間の協議により随意決定。
- 活動** 原則、月1回のコンペティションおよび競技会終了後の親睦会開催。随時清川カントリークラブ発展に寄与する活動を行う。
- 会費** 年会費2,000円(4月～3月)。(表彰、会報発行、通信、諸活動等。年度末会計報告)。
- 役員** 人員数・期間を特に定めず、随時会員の意志・承認により定める。
- 競技会** 原則として月1回、第3木曜日にコンペを行う。組数は7～8組程度。
- 参加費** 特別大会を除き、参加競技会毎に、1,000円。(記念大会のみ賞品分1,000円加増)
- 競技方式** Wベリア方式によるハンディ戦。使用ティは個人の自由。但し1パーティで3ティの使用は避けること。
- 親睦会** 競技会終了後、親睦会合を開催する。飲食は個人の自由にて発注する。会合においては競技結果発表、表彰、会運営等に関する各種討議を行う。



Kiyokawa Sunmoku-Club

燦木会会報

Vol-8 平成23年8月

“夏の思い出,,

燦木会会長 石井寅三郎



この暑い季節を迎えると柔道の厳しい夏合宿を思い出す。

柔道師範による猛稽古と同時に、講道館創立者・嘉納治五郎師範が提唱した柔道の基本思想、「精力善用・自他共栄」を徹底的に叩きこまれた。

この内容は「心身の持つ全ての力を最大限生かし、社会貢献奉仕を目指しなさい。相手を敬い己の技を磨かせてくれた相手に対し感謝し、相互信頼を深め他の人と良い社会を作りなさい」。ということである。

明治15年講道館設立と同時にこの精神は日本ばかりではなく世界各国にも発信され、今でも日本よりフランス人の多くがこのフレーズを大切にしている。また有名の話では、ロシア前大統領プーチン氏はこの教えを幼少のころより持ち続け、守ることにより大統領になれたとか。自著の中で、自分の人生で1番の出会いと述べている。東京オリンピック開催についても氏の力が大きい。

それにしても日本の政治家諸氏に贈りたい、精力を何処に使用しているのかと…。

恥ずかしながら…燦木会2010年・最優秀選手の弁

斉藤哲雄

最長不倒優勝ゼロ記録更新中

何故、私が最優秀選手? この疑問は、皆様のみならず、誰よりも私自身が一番感じていることです。何しろこの私は、自慢ではありませんが、58回ほど燦木会に参加して、未だに一度の優勝もない見事な戦績を誇る身なのです。信じられます? 昨年は勝利の女神とお友達にはなりましたが、恋人としては見事に振られて、2位、3位、4位、5位、ばかり…。その他、順位賞、大波・小波、ニアピンなど優勝とブービー以外はあらゆる賞に絡みましたが、とほほの未勝利ゴルファーに変わりはありませんでしたね。

ポイント2位の高尾さん、3位の鹿倉さんなどは、複数回の優勝を誇り、チャンピオンに相応しい風格と技量、そして新ペリの神様との付き合い方を心得ていると感服するばかりで、その他すべての燦木会優勝者の皆様に、まこと顔向けが出来ない心情にあります。

とはいえ、まあ私は幸運なのだ自分に言い聞かせています。私よりもっともつとつきに見放されている方も多数おられるわけですから…。で、私決意しました! 心に太陽を、地には平和を、優勝できなくなつて人生が終わるわけじゃない! 明るく楽しく、雄々しく悲哀に満ちて…。完全に悟りました。もう一切の希望は捨てよう。しかし、そう言いながらも「今日こそは!」から抜けきれぬ凡俗をもてあますこの頃です。